北海道新聞

立町中学校
更栄B組
音葉棕
共本2年
橋

ご当地キャラ自慢

防火耐性の毛を持った羊。北海道のジンギスカンの美味しさを人々に伝えようとしている。

札幌の人気観光スポット、さっぽろテレビ塔の非公式キャラクターとして誕生。今では人々に愛されるキャラクターとなった。

大好きな北海道弁を広めようといつもけっぱっているめんこいクマ。LINEスタンプやグッズで北海道弁を広めている。

必けっぱるミがんばる
必めんこいミかわいい

北海道の特産品である「ホッキ貝」と地元ブランドのお米「ふっくりんこ」の握り寿司がモチーフのキャラ。一度見たら忘れられないキャラ第一位になったことがある。

生産量日本一位に

ゆたかな大地と工夫

「北海道は、日本的にも有名な農業地帯。持ち前の色々な恵みを最大限に活用して、農業を行っている。」

農家一戸の耕地面積は、北海道は広大な土地を利用して、大規模な農業が行われてきた。

また様々な工夫もなされており、品種改良をして寒さに強い稲をつくったり、客土を行い稲作に適した土地にしたりして、稲作には向かなかった北海道は石狩平野を中心とした米の生産地となった。

十勝平野は十勝川や火山で栄養豊富な土地による畑作がさかんで気温が低い地域でつくられる小麦やてんさいじゃがいも、小豆などの生産量は日本一位である。

さらに北海道といえば酪農も忘れてはいけない。乳牛の飼育頭数は、北海道だけで全国の約60%をしめていて、根釧台地や十勝平野で飼料を生産し、乳牛の飼育を行っている。とれた生乳はバターやチーズに加工され、これらの乳製品は、農作物とともに全国各地に出荷され、人々の食生活を支えている。

自然の特色を活用

観光業にも注力

北海道は農業だけではなく、観光業にも目立つものがある。

日本で唯一冷帯に属する気候で、この地域の特色を利用した、さっぽろ雪まつりでは、毎年約5万トンもの雪を使用している。ここには約200万人もの人々が雪像を見に訪れている。また、雪を使ったスポーツや、流氷なども冬の観光客を引き付ける要因である。

さらに世界遺産に登録されている知床で自然を楽しんだり、温泉でくつろいだりなどもできる。

こういった所では、土産物店や宿泊施設の売り上げを増やしていって、地域の活性化を目指している。

寒さに負けない雪の工夫

北海道は、夏は過ごしやすい反面、冬は氷点下になったり雪が大量に降ったりと厳しい一面を見せる。そこで人々は、色々な対策をしている。

例えば、窓や扉を二重にし、かべに断熱材を入れて寒さを中に入れないようにしたり、屋根の中心をへこませて落雪をなくし、雪おろしを不要にしたり。街では、ロードヒーティングや縦型の信号機など雪による事故を防ぐ工夫を見ることができる。

北海道難読地名クイズ

Q1 女満別
ア めまっぺ
イ めまんべつ
ウ めまんぺつ

Q2 倶知安
ア くっちゃん
イ くっしゃろ
ウ ぐあんち

Q3 発寒
ア あっさむ
イ おさむ
ウ はっさむ

正解：Q1イ Q2ア Q3ウ

編集後記

自分の住む北海道という場所は、思っていたより様々な知恵や工夫でできていて、当たり前だと思っていたけど実は北海道独自のものだったと発見があけました。テーマを決めるのに時間がかかりましたが、無事制作できてとてもうれしいです。

十勝毎日新聞